



「GovTech Challenge Okayama2026」の協働企業決定と これまでの成果について

岡山市が抱える社会課題等の解決に向けて、担当部署とスタートアップが協働する事業「GovTech Challenge OKAYAMA2026」を実施しています。このたび、社会実証を行う3社が決定しました。また、これまでの成果についてもあわせてご報告します。

1 採択したスタートアップと担当課による解決提案概要等

・サグリ株式会社 × 東区農林水産振興課

農地マッチング「ニナタバ」を活用し、地域農地の状態変化を早期把握し、「貸し手」と「借り手」双方をつなぐ仕組みを、現場から共につくれるか、検証を行う。

・株式会社サムポローニア × 建築指導課空家対策推進室

特許技術「AI相続ミツローくん」で戸籍OCR解析から相続関係図の自動生成までを一気通貫で提供することにより、難解な戸籍業務の効率化が図れるか、検証を行う。

・株式会社STRIX × 教育委員会教育研究研修センター

教育連携プラットフォーム「Hiraku(ひらく)」の活用により、“新しいことをやりたい”教員が地域企業や外部人材との連携先を探索・調整できるか、検証を行う。

2 今後の予定

スタートアップが持つ先進技術を活用した解決手法を担当課とともにブラッシュアップし、準備が整ったものから順次、社会実証を開始します。

来年3月には実証実験の取組や成果についての発表会を予定しています。

3 これまでの成果

GovTech Challenge OKAYAMAを開始した令和4年度から令和7年度までの成果については別紙のとおり。



4 備考

スタートアップとは、新しいビジネスモデルを考えて、新たな市場を開拓し、社会に新しい価値を提供、社会に貢献することによって事業の価値を短期間で飛躍的に高め、急成長を目指す企業や組織のことです。

・サグリ株式会社 所在地：兵庫県丹波市



衛星データとAIを活用した農業DXサービスを全国展開し、「人類と地球の共存」をビジョンに掲げるスタートアップ。農地マッチング「ニナタバ」の提供：農地の貸し手と借り手をつなぐマッチング基盤を、香川・富山など全国12自治体に導入。衛星AI解析：耕作放棄地の検出や離農予兆の診断など、衛星データとAIを組み合わせた独自技術で農業委員会・地域農業再生協議会の業務を支援。

・株式会社サムポローニア 所在地：東京都千代田区



戸籍・相続業務のDXを手がけ、特許技術「AI相続ミツローくん」で戸籍OCR解析から相続関係図の自動生成までを一気通貫で提供することを目指すスタートアップ。AI相続ミツローくんにより紙戸籍をAI-OCRで判読し戸籍解析エンジンで関係図を自動生成。福島県郡山市など、全国12自治体に導入・実証を推進。

・株式会社STRIX 所在地：岡山県岡山市



学校・地域・大学・企業をつなぐ教育連携事業を展開し、専門家ネットワークで学校の機能拡張を支援することを目指すスタートアップ。教育連携プラットフォーム「Hiraku」の提供により、教員が地域企業やSTRIX講師とつながり、探究学習・進路教育等の連携先を検索・依頼できる仕組みを提供。岡山市内私立中学校・高等学校でα版が稼働中。専門家ネットワークの提供による大学教員・研究者・企業専門職等70名超のネットワークを活用し、学校ごとの教育課題に応じた人材・プログラムを提供。

【問い合わせ先】

岡山市 創業支援・雇用推進課 河合・塚原・羽納 直通086-803-1342 内線4514

各課からの課題提案数

延べ**36**部署**48**課題

募集課題数

20課題

応募企業数

延べ**171**社

採択プロジェクト

17課題

(R4年度～R7年度)

年度	課題提案数	募集課題数	応募企業数	採択
R4	11部署 19課題	5課題	35社	5課題
R5	12部署 12課題	6課題	68社	5課題
R6	7部署 10課題	4課題	41社	4課題
R7	6部署 7課題	5課題	27社	3課題

継続状況

●採択した**17**課題中 **9** 件が翌年度も事業継続

実証事例

AIカメラを活用した
通行量調査今まで目視・手動で実施していた
通行量調査をAIカメラを用いて
リアルタイムで測定企業と障害者施設をつなぐ
お仕事マッチングサイト作業を受注したい就労継続支援
事業所と作業を発注したい企業
等をWEB上でつなぐマッチング
サイト